

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークウェルステイト幕張ベイパーク	階数	地上28F
建設地	千葉県千葉市	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	908 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年5月 予定	評価の実施日	2022年10月3日
敷地面積	20,544 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社イズミシステム設計
建築面積	6,234 m <sup>2</sup>	確認日	2022年10月3日
延床面積	49,671 m <sup>2</sup>	確認者	三井不動産レジデンシャル株式会社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.8**

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 63%  
 ③上記+②以外の 63%  
 ④上記+ 63%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.3

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	良好な都市環境を形成し、周辺に調和する街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し、省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・開口部を大きくとり、自然換気性能や屋光利用に配慮している。	・免震構造の導入等、地震時の安全性に配慮する。 ・非常用発電設備の設置等、災害時の設備機器の機能維持を図り建物の信頼性の向上に配慮する。	・外構への積極的な建物緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。 ・空間提供による地域貢献等、地域性に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・断熱性の高い建材を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。 ・運用管理体制の整備により、エネルギーの効率的運用に配慮している。	・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。 ・リサイクル材や再利用可能なユニット部材の採用等により、非再生性資源の使用量削減に配慮している。	・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される